

平成 27 年第 3 回市議会定例会 一般質問通告（要旨）

平成 27 年 9 月 14 日（月）

1 村田 博英 議員

1	件名	牧之原市高台開発について問う
	(1)	東名相良 IC 付近の高台開発はどのような内容か伺う
	(2)	開発による経済波及効果を伺う
	(3)	平成 30 年に開発事業をスタートさせたいとの事、茶業関係者のみならず市民の期待も大きく、其の進捗と計画を確認したい。
2	件名	榛原総合病院の経営と運営について伺う
	(1)	赤字が増えているが減らす手立てを講じているか。
	(2)	隣接市との統合運営を考えているか。
	(3)	慢性的な医師不足に対し抜本的な考えはあるか。

2 鈴木 千津子 議員

1	件名	荒廃した里山の管理や対策はどう考えているか
	(1)	里山について市はどのように考えているか
	(2)	森林づくり県民税について当市はどのように活用されているのか。
2	件名	津波避難路等の管理について
	(1)	津波避難路について維持管理はどうしていくのか

3 平口 朋彦 議員

1	件名	頻発する異常気象とそれに伴う水被害に対し、市の対応は。側溝や河川、都市下水路などの治水対策と、水防資材の配布や市内の現況把握状況を問う。
	(1)	毎年のように冠水、宅地浸水している現況において、排水能力が見合わないのであれば適宜改修するべきである。今後の治水事業への考えや財源について伺いたい。
	(2)	土嚢袋や中に入れる『土』など、水防資材の配布・提供について取り決めなどは。
	(3)	市内で冠水する頻度が高い地点は何箇所ほどあるのか。それらの中で事業化し恒久的な対応が可能である地点は。国道473号相良営業所付近について対応策の協議はされているのか。
2	件名	市にとって喫緊の課題である原子力災害を想定した避難計画策定の進捗を問う。
	(1)	計画策定状況の進捗は現在何%程度であるか。
	(2)	UPZ 圏内の公共団体同士で避難計画策定のための話し合いの場や会議を持つことを提案したいが、市として会議の設置を働きかける考えはあるか。
	(3)	有事の際に計画に基づいた避難行動がとれるような体制の構築、完成は概ね何時ごろを目処としているか。

4 大石 健司 議員

1	件名	「消防救急広域化」の進捗状況と市の対応について
	(1)	市内の2つの消防署が、そろって静岡市消防本部の傘下に入ることによってさまざまなメリット、特に「コスト縮減」が期待されていたが、現時点でその見通しと概算は
	(2)	市誕生から10年。消防・救急の「1市2組織」の課題が解消されないまま、同じ枠組みで静岡市の傘下に入ることについての見解は。
	(3)	最近の群発地震を見ても相良地区は御前崎市、榛原地区は一部事務組合を構成してきた吉田町との連携や情報共有は不可欠と考えるが、現状と来年度以降の体制に問題はないか。
2	件名	東京五輪事前合宿地への立候補について
	(1)	サーフィンの合宿地にエントリーした」との市長発言を歓迎するが、立候補に否定的だった1年前からの急転の経緯と、現時点での構想の内容は。

5 中野 康子 議員

1	件名	牧之原茶の振興策
	(1)	地理的表示(G I)保護制度に登録申請
	(2)	将来を見据えた望ましい茶業経営のあり方
2	件名	義務教育における英語教育の早期化と ICT 教育の導入
	(1)	英語教育の早期取り組みについての現状と課題
	(2)	機器整備の現状と課題

平成 27 年 9 月 15 日 (火)

6 大石 和央 議員

1	件名	生活困窮者支援体制について
	(1)	生活困窮者の現状と子どもの貧困についてどのように把握しているか。
	(2)	生活困窮者の自立支援事業における具体的取り組みと進捗状況をお聞きする。
(3)	自立支援事業については、現在、必須事業のみが実施されているが、今後どのような任意事業に取り組むのか。	

7 植田 博巳 議員

1	件名	放課後児童健全育成事業における課題と対策について
	(1)	放課後児童クラブは、女性の就労の増加や少子化が進行する中、仕事と子育ての両立支援、児童の健全育成対策として重要な役割を担っている。 授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して、その健全な育成を図る事業としているが、現状では、小学校を利用できていない児童クラブがあるがその理由は何か。また、今後の方向性と対策を伺う。
	(2)	新制度では 27 年度から 6 年生まで拡大されているが、当市においては、現在 3 年生までのままとっている。子ども子育て支援事業計画においては、28 年度当初を目途に量の見込みを確保できる体制が整うよう対応していくとしているが、28 年度に確実に実施できるのか伺う。
	(3)	一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室の計画的な整備等について、すべての学校で実施できるよう検討するとしているが、目標である平成 31 年度に向けて具体的な取組と行程を伺う。
2	件名	市における個人情報の管理について
	(1)	本年 8 月から介護保険制度が変わり、負担額限度認定において、預貯金等通帳の写し、有価証券等の資産状況を提出することとなっている。この情報が漏洩した場合、個人の私生活に重大な影響が及ぶ場合があることから、市における個人情報管理について伺う。
	(2)	他人に見られたくないと思う個人の預貯金など紙ベースの管理体制はどのようにしているのか伺う。
3	件名	市及び社会福祉協議会所有のバス及び会議室等の利用基準について
	(1)	社会福祉関係など市行政に準ずる業務を市民団体等が行っているが、業務遂行上必要とする車両について、市及び社会福祉協議会が所有する車両を借りることができない。このことから、バス及び会議室等の利用基準について伺う。
	(2)	民間車両を利用する場合、補助は可能か伺う。

8 藤野 守 議員

	件名	借入金の利息負担の軽減と資金管理について
1	(1)	国や市中銀行からの借入金の利息について引き下げ交渉をしたことがあるか。また、その成果として引き下げの実績があるか。
	(2)	各事業のための資金調達について、長期の借入金は「世代間の負担の公平を図るもの」としているが、一方で負担の先延ばしという見方がある。これらの考えについて見解を伺う。
	(3)	当市の預先別調書では 100%「決済用預金」として無利息預金で預入されているが、理由はなにか。
	件名	国会で審議されている「安全保障関連法案」に関連して
2	(1)	現在国会で審議されている安保法案はそもそも憲法違反であるという意見が圧倒的に多い。国の形を変える危険な方向と考える。市長はいかなる見解か。
	(2)	市は「牧之原市核兵器のない世界を目指す平和都市宣言」を制定している。安倍内閣が進めようとしている戦争ができる国とは相反している。どのように考えるか。
	(3)	県外のある中学校では自衛隊での職場体験と称して迷彩服を着て隊内の見学、ほふく前進などの体験をしたと聞いている。安保法案は国民の生活、教育の一部が自衛隊に依存することになるのか。学校での軍事色化など、今後牧之原市においても考えられるのか。